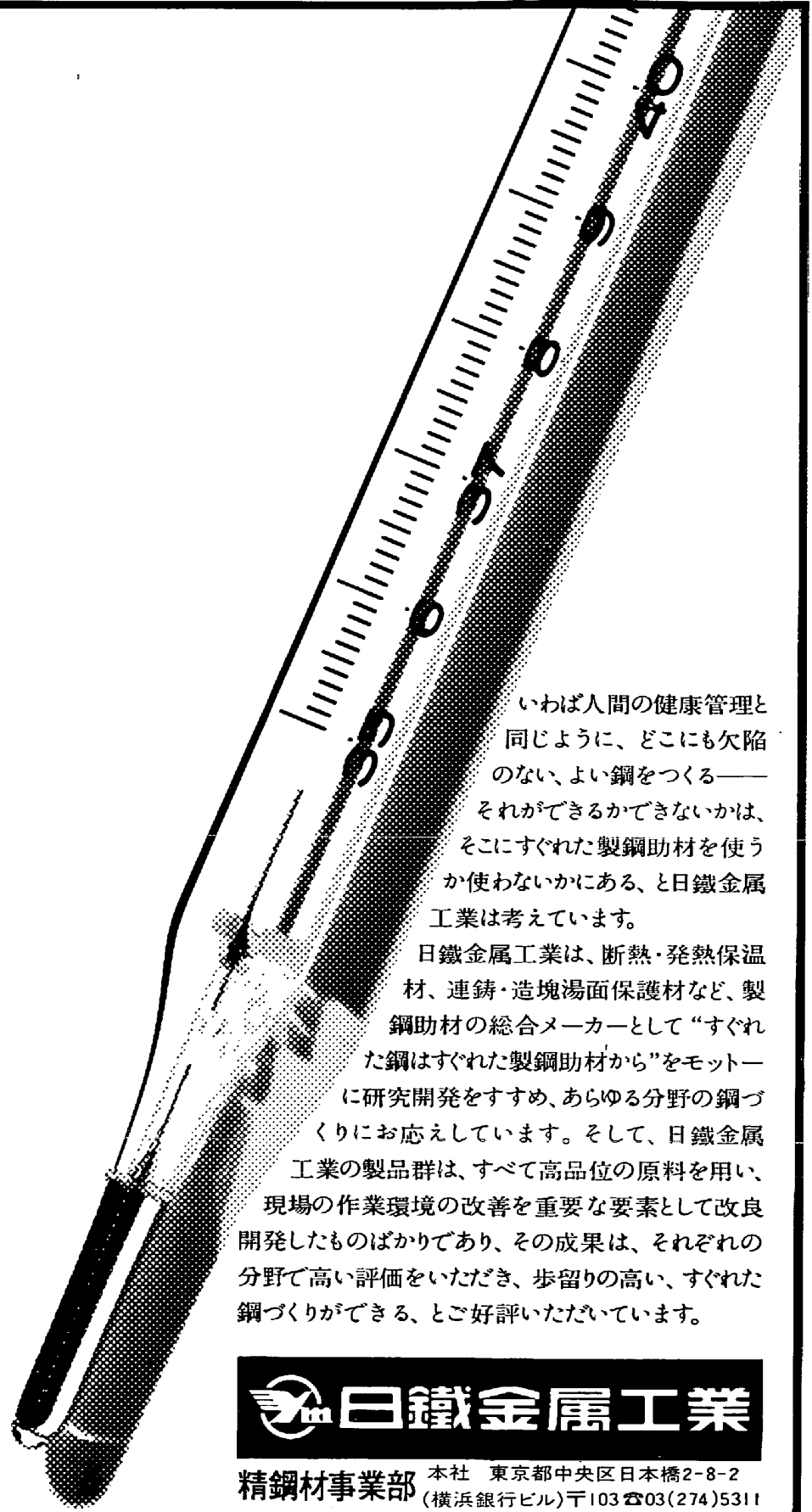


# 鋼の健康管理に。



いわば人間の健康管理と同じように、どこにも欠陥のない、よい鋼をつくる——

それができるかできないかは、そこにすぐれた製鋼助材を使うか使わないかにある、と日鐵金属工業は考えています。

日鐵金属工業は、断熱・発熱保温材、連鑄・造塊湯面保護材など、製鋼助材の総合メーカーとして“すぐれた鋼はすぐれた製鋼助材から”をモットーに研究開発をすすめ、あらゆる分野の鋼づくりにお応えしています。そして、日鐵金属工業の製品群は、すべて高品位の原料を用い、現場の作業環境の改善を重要な要素として改良開発したものばかりであり、その成果は、それぞれの分野で高い評価をいただき、歩留りの高い、すぐれた鋼づくりができる、とご好評いただいています。

 **日鐵金属工業**

精鋼材事業部 本社 東京都中央区日本橋2-8-2 (横浜銀行ビル) 千103 ☎03(274)5311

昭和二十三年十月十一日  
昭和五十二年九月二十五日  
印刷納本(毎月一回) 発行(一日発行)  
編集兼発行人 東京都千代田区大手町一、九四経団連会館内  
印刷 東京都板橋区熊野町三十一倉田直  
新太郎  
発行所 東京都千代田区大手町一、九四経団連会館内  
電話 東京(三番四号) 〇二七九六〇二(代表)  
郵便振替 口座 東京七一九三番  
(郵便番号一〇〇円) 分譲価格一五〇〇円  
会 員 無 料